

日本古代資料学演習

選択 2単位

相澤 央

1. 授業の概要(ねらい)

日本古代のさまざまな資料について、それぞれの資料的特質に応じた調査分析の方法、史料読解の仕方などについて学びます。編纂史料(六国史など)、古記録(日記など)、古文書(正倉院文書など)、出土文字資料(木簡など)など、古代史の資料を全般的に広く扱います。受講者は割り振られた資料についての報告を行い、それを基にして質疑・討論を行います。

2. 授業の到達目標

- ①日本古代史の資料について、それぞれの資料的特質に応じた調査分析の方法、資料読解の仕方を体得する。
- ②体得した技術を、受講者自身の専門研究に活用できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

授業内での報告(30%)、レポート(70%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキスト: 使用しない。適宜、資料プリントを配布する。

参考文献

歴史学研究会編 『日本史史料1古代』(2005年) 岩波書店

5. 準備学修の内容

予習・復習を必ず行うこと。

6. その他履修上の注意事項

関連する文献・資料を積極的に読み、理解を深めること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------------|
| 【第1回】 | 授業の内容、進め方などについてのガイダンス |
| 【第2回】 | 編纂史料の読解①六国史を読む |
| 【第3回】 | 編纂史料の読解②『令義解』を読む |
| 【第4回】 | 編纂史料の読解③『類聚三代格』を読む |
| 【第5回】 | 編纂史料の読解④『延喜式』を読む |
| 【第6回】 | 古記録の読解①貴族の日記を読む(その1) |
| 【第7回】 | 古記録の読解②貴族の日記を読む(その2) |
| 【第8回】 | 古記録の読解③儀式書を読む |
| 【第9回】 | 古文書の読解①籍帳を読む |
| 【第10回】 | 古文書の読解②太政官符を読む |
| 【第11回】 | 古文書の読解③売券を読む |
| 【第12回】 | 出土文字資料の読解①木簡を読む |
| 【第13回】 | 出土文字資料の読解②漆紙文書を読む |
| 【第14回】 | 出土文字資料の読解③墨書土器を読む |
| 【第15回】 | 授業のまとめ |